

報道機関各位



武庫川女子大学
Mukogawa Women's University

(0798-45-3533)

mail:kohos@mukogawa-u.ac.jp

QR コード読み取りで生理用品を入手 経営学部がキャンパスで実証実験をスタートします

武庫川女子大学経営学部では、オンラインの医療サービスなどを手掛ける株式会社「ネクイノ」(大阪市北区)とコラボして、QR コードをアプリで読み取り、トイレで生理用ナプキンを無料で受け取れるサービス「トレルナ」の実証実験を、大学で初めて実施します。「生理用品」が経済的理由で入手できない「生理の貧困」が社会問題化する中、女子大学として身近な女子学生の声を集めようと、高橋ゼミ(高橋千枝子教授)のゼミ生が共同プロジェクトに参画。経営学部の3か所の女子トイレにトレルナを設置し、ニーズや使用状況などを調査します。

実証実験初日の6月8日(水)に、メディアの皆様に向けご説明と取材の機会を設けますのでご案内します。

「トレルナ」は、トイレットペーパーがトイレに常備されているように、生理用ナプキンが常備されている環境を目指し、「ネクイノ」が開発。現在、全国の企業や施設で実証実験を行っています。実証実験では、「トレルナ」のデバイスを女子トイレ個室に実装。利用者がアプリを起動してQRコードを読み込めば、デバイスに收容されている生理用ナプキンを1回につき1個、入手できます。必要以上の取り出しができないよう、1か月の受け取り上限は7枚に設定され、1度受け取ると、2時間は受けることができないようになっています。トレルナを設置したトイレ個室には、生理や子宮周りの悩みを相談できる場所や連絡先など、女性の体にまつわる情報も掲示します。

武庫川女子大学では経営学部の学舎である公江記念館で6月8日~8月4日まで実証実験を実施します。大学での実証実験は本学が初めてです。

経営学部では社会問題とビジネスを掛け合わせ、女性が暮らしやすい社会の創造を目指しており、女性に関わりが深い生理用ナプキンに着目しました。実証実験ではニーズや利用頻度を調査し、改善につなげるとともに、利用者に web アンケートを実施。生理にまつわる悩みや女性ならではの健康課題の把握を進めます。また、PR 用のチラシ「女子大初#しかたなくない『トレルナプロジェクト』～トイレでナプキンが受け取れる当たり前を～」を作成し、周知を促進しています。

指導する高橋教授は「プロジェクトを通し、生理用品だけでなく女性特有の健康課題や悩みに目を向け、より生きやすい社会づくりにつなげていきたい」と話しています。

下記日時にメディアの皆様に向けた説明会を行います。

6月8日(水)13時～1時間程度

武庫川女子大学中央キャンパス公江記念館7階

◆アプリを使ってナプキンを受け取るデモンストレーション
及びプロジェクトの概要の説明

出席者 経営学部 高橋千枝子教授

学生 2名

「ネクイノ」関係者

説明会開始の6月8日13時をもって情報解禁とさせていただきます。

なお、この件は「ネクイノ」からも本日付けで、メディア各社にご案内をお送りしています。

取材のお申込み、お問い合わせは
広報室 (TEL : 0798-45-3533) までお願いします



プロジェクトに取り組む高橋教授（中央）とゼミ生

女子大初導入！

toreluna

トイレに行けばトイレットペーパーがあるのは当たり前なのに
なぜ生理用品は各自で購入しなければならないのでしょうか。
また急に生理が来てしまったという経験をしたことがある方は
いらっしゃいませんか？
このトレルナではそんな困ったときに利用できる
トイレでナプキンを無料で受け取れるサービスです。
女の子だからしかたない そんなことはありません。
生理のことをもっと当たり前話せる世界へ。

今回私たち武庫川女子大学
経営学部経営学科の高橋ゼミと
株式会社ネクイノさまとの
共同プロジェクトとして
本校KM館のトイレに設置し
実証実験を行っています。
私たち経営学部の女子大生だからこそ
社会問題とビジネスを
うまく掛け合わせて**女性が暮らしやすい
社会を提案し少しでも多くの女性が
性の悩みに関して考える
きっかけにして欲しいです**

【実証実験スケジュール】
武庫川女子大学中央キャンパスKM館2F、3F、7Fトイレ
2022/6/8～2022/8/4

武庫川女子大学経営学部経営学科高橋ゼミ3年(1期生)
経営学部HP: <https://sba.mukogawa-u.ac.jp>
ゼミInstagram: m1_desiguzemi

ゼミ生が作ったチラシ